日本における造園樹木の 植栽分布に関する研究 第3報

飯 島 亮・安 蒜 俊 比 古

On the planting distribution of garden trees and shrubs in Japan. (No. 3)

by Ryo IJIMA・Toshihiko ANBIRU

(1) 序

既に前号までに造園用樹木72種の植栽分布図を掲げ、かつそれらについて解説を行つたが、今回は引續いて36種についてその植栽分布図を示し、解説を行う。なお調査、作製方法は前回と同じである。

(2) 図表 (73~108)

(3) 解説 (73~108)

73. *Prunus Mume* Sieb. et Zucc. ばら科
ウメ 中国大陸より古く日本に渡来した。日本自生説もあり。植栽分布は九州より北海道全道に及ぶ。

74. *Prunus Jamasakura* Sieb. ばら科
ヤマザクラ 九州、四国、本州中部に分布し変異が著しい。別種オオヤマザクラは本州中部の深山、北海道、樺太、朝鮮に分布する。図はオオヤマザクラを含む。北海道に分布するのはオオヤマザクラが大部分である。

75. *Prunus yedoensis* Matsumura, ばら科
ソメイヨシノ 江戸の末期に江戸染井から出て全国に広まった。明治初年頃には日本各地にみられ、九州から北海道の南部にわたり栽植される。

76. *Raphiolepis umbellata* Makino, ばら科
シャリンバイ 自然分布は九州から本州中部に至る。朝鮮半島の南部にもあり、琉球には変種ホソバシャリンバイが産する。図はマルバシャリンバイを含む。マルバシャリンバイは庭木として普及す。栽植は日本海側は山形県、太平洋側は宮城県に及ぶ。

77. *Pyracantha angustifolia* Schneid. ばら科
タチバナモドキ 1907年頃フランスより輸入される。一方1887年既に生垣にしたとの説もある。植栽分布は九州から日本海側は新潟県まで、太平洋側は宮城県に至る。

78. *Rosa rugosa* Thunb. ばら科
ハマナシ (ハマナス) 自然分布は北海道より日本海沿に鳥取県まで、太平洋岸は茨城県に及ぶ。千島、樺太にも分布する。植栽分布は本州南部、四国、九州に及ぶ。八重咲のヤエハマナシ、白花品種ロバナハマナシなどがある。

79. *Spiraea contoniensis* Lour. ばら科
コデマリ 中国大陸産、日本に古く渡来し、九州より北海道にわたって栽植される。

80. *Spiraea prunifolia* Sieb. et Zucc. ばら科
シジミバナ 中国大陸産、日本に古く渡来、九州、四国、本州に栽植される。

81. *Spiraea Thunbergii* Sieb. ばら科
ユキヤナギ 九州、四国、本州中南部の河岸などに自生状のものがある。植栽分布は九州より北海道にわたる。

82. *Sorbus commixta* Hedl. ばら科
ナナカマド 北海道、本州、四国、九州の山地に自生す。樺太、千島南部にもあり。図は変種も含めた。

83. *Platanus orientalis* L. すずかけのき科
スズカケノキ 原産地は西方アジアと東南欧州。日本への渡来は明治中期頃である。日本に入つたプラタナス属には *P. occidentalis* L. と *P. acerifolia* Willd. などがある。

84. *Corylopsis pauciflora* Sieb. et Zucc. まんさく科
ヒウガミズキ 日本の特産。北陸から近畿地方の北部日本海側に分布する。古くから庭園樹として栽植され九州から北海道の南部にわたる。

85. *Corylopsis spicata* Sieb. et Zucc. まんさく科
トサミズキ 高知県の錦山に自生し、蛇紋岩地に生える。日本の特産。近似種にミヤマトサミズキ、クリシマミズキがある。植栽分布は九州から北海道南部に及ぶ。

86. *Pittosporum Tobira* Ait. とべら科
トベラ 自然分布は太平洋側は宮城県から、日本海側は能登半島から西である。朝鮮半島の南部、琉球、中国大陸の海岸にも分布する。植栽分布は殆んど自然分布範囲と同じで大体2月平均気温0°C以上の地域である。

87. *Hydrangea macrophylla* Sev. ゆきのした科
アジサイ 花序は球形、全部中性花である。一説には房州、三浦半島に野生ありといわれる。図ではガクアジサイを含む。ガクアジサイは中央に多くの両性花があつて周囲に性花があり、房総半島の南部、三浦半島、伊豆半島及び豆伊諸島に自生しハマアジサイと呼ばれる。植

栽分布は九州から北海道にわたる。

88. *Hydrangea paniculata* Sieb. けしきのした科
ノリウツギ 樺太、千島の南部から九州まで分布する。変異が著しく、アジサイのように花序が全部中性花に変わったものをミナズキと呼ぶ。

89. *Cinnamomum Camphora* Sieb. くすのき科
クスノキ 関東地方（茨城県）及び福井県から西、朝鮮半島の南部から台湾まで分布する。植栽分布は大体2月平均気温 0°C 以内にある。即ち太平洋側は宮城県、日本海側は秋田県に及ぶが数は少ない。

90. *Kadsura japonica* Dunal. くすのき科
ビナンカズラ 別名サネカズラ。関東地方、能登半島から西、九州まで、及び朝鮮半島の南部、台湾に分布する。植栽分布は大体2月平均気温 0°C 以内である。

91. *Laurus nobilis* L. くすのき科
ゲッケイジュ 地中海沿岸地方に野生する。日本には1870年頃入る。日本海側では新潟を経て山形県に、太平洋側では宮城県に、岩手県で見られる生育は良好でない。大体2月平均気温 0°C 以内の植栽が可能である。

92. *Liriodendron tulipifera* L. もくれん科
ユリノキ アメリカ中部の産。日本には明治初年頃に入る。九州から青森県にわたり栽植される。北海道の南部地方にも栽植されるが生育不良である。

93. *Magnolia denudate* Desrouss. もくれん科
ハクモクレン 中国大陸中部地方の産。相当古い時代に日本に入る。九州から北海道南部にわたって栽植される。宮崎には天然記念物に指定された大木がある。

94. *Manolia grandiflora* L. もくれん科
タイサンボク アメリカ南部地方の産。日本には1873年に入る。上野公園に現存するグラントギョクランは明治12年アメリカよりグラント將軍夫妻が来朝した際タイサンボクを記念として植えたものである。植栽分布は九州から青森に至る。青森、岩手、秋田地方では生長やや悪い。

95. *Magnolia Kobus* Dc. もくれん科
コブシ 北海道から九州、朝鮮半島（済州島）に分布し、四国、九州では深山にある。本州中部の日本海側及び北海道に産する大形葉をつけるものをキタコブシ（変種）とよんで区別するが、図は両者を含めてある。コブシは庭樹、公園樹、並木として広く全国に栽植される。

96. *Magnolia obovata* Thunb. もくれん科
ホオノキ 北海道から九州まで分布する。本州中部では600m以上の地に自生するが、北海道では低地にも生ずる。庭樹として広く全国に栽植される。

97. *Magnolia liliflora* Desrouss. もくれん科
モクレン（シモクレン） 中国大陸産。中南部に多い。日本に渡来したのは相当古い時代である。九州から北海

道南部に栽植される。庭園に多く用いられ、寺院にも多く見る。

98. *Michelia compressa* Sarg. もくれん科
オガタマノキ 房総半島から西、九州までの特産で琉球、台湾にも分布する。栽植は茨城、日本海側では福井県位まで。殆んど年平均 14°C 以上の地である。東京附近では数少し。

99. *Mahonia japonica* Dc. めぎ科
ヒイラギナンテン 中国大陸、台湾、ヒマラヤの産。日本には1681~1687年頃渡来したようである。九州から北海道の南部にわたって栽植される。

100. *Nandina domestica* Thunb. めぎ科
ナンテン 関東地方から西の山中溪間などに自生する。琉球、中国大陸の中部、インドにも分布する。植栽分布は青森を越えて北海道南部に達する。

101. *Stauntonia hexaphylla* Decne. あけび科
ムベ 関東北部及び飛鳥（山形県）から西、琉球、朝鮮半島の南部に分布する。植栽分布は凡そ2月平均気温 0°C 以上の地域である。

102. *Cercidiphyllum japonicum* Sieb. et Zucc. かつら科
カツラ 日本列島産で変種は中国大陸に分布する。葉が大きく巾が7~10cmあるものをヒロハカツラと呼ぶ。公園樹、風景地の風致木として広く栽植される。

103. *Ulmus Davidiana* planch. var. *japonica* Nakai になれ科
ハルニレ（ニレ） 樺太、千島、北海道から九州に及び朝鮮半島、中国大陸の北部、シベリヤの東部にも分布する。植栽分布は北海道、本州に多く、四国、九州には少ない。公園樹、並木として寒地に適する。

104. *Ulmus parvifolia* Jacq. になれ科
アキニレ 本州中部以西、九州に分布し、朝鮮半島、台湾、中国大陸に分布する。ニレ類の暖地性のものなり植栽分布は青森を越えて北海道南部に及ぶ。

105. *Zelkova serrata* Makino. になれ科
ケヤキ 青森県から九州まで及び朝鮮半島に分布する。植栽分布は九州から北海道におよぶ。

106. *Quercus acuta* Thunb. ぶな科
アカガシ 福島県と佐渡ヶ島から西に分布する。また朝鮮半島の南部、中国大陸、台湾にも分布する。植栽分布はおおよそ2月平均気温 0°C 以上の地域である。

107. *Quercus glauca* Thunb. ぶな科
アラカシ 本州の福島県および石川県から西に分布し琉球、台湾に及ぶ。朝鮮半島南部、中国大陸にも分布する。植栽分布はおおよそ2月平均気温 0°C 以上の地域である

108. *Quercus myrsinaefolia* BL. ぶな科
シラカシ 自然分布は九州より日本海側は福井県、太